

22.10.30

## ステッカーなどで啓発

鳥取県と県ハイヤー  
タクシー協会とがん対策で協定

鳥取県と県ハイヤータクシー協会（船越克之会長）は29日、がん検診の受診率向上を目的し、啓発活動などに取り組む協定を結んだ。がん対策でタクシ

ー業界が自治体と協定を結ぶのは全国でも珍しいという。加盟30社のタクシー計約700台に啓発ステッカーを貼るなどの連携策を検

討中で、県と同協会が連携して県民に定期検診を呼び掛ける。

米子市内であった調印式で、平井伸治知事は「民間とタイアップしてがんを開放する運動の機運を県内から盛り上げ、協定の輪を他の業界にも広げていきたい」と強調。船越会

に掲示するなどの協力もしたい」と話した。

11月1日からタクシ



県健康政策課による診率は、50%の目標をと、県内のがん検診受診率は、近年は

ほぼ25%程度にとどまっているという。

県が結んだがん関連

がん対策の啓発で連携する協定書に調印した船越会長（右）と平井知事＝29日、米子市栴町の県西部総合事務所

の協定はアフラック、東京海上日動に次いで3件目。